

2023年度 変額年金保険(特別勘定)決算のお知らせ



- 当資料は、特別勘定の運用状況等を報告するための資料であり、生命保険契約の募集または特別勘定が保有する投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- この商品は、特別勘定の運用実績に基づいて年金額、積立金額、解約返戻金額等が日々変動(増減)する個人変額年金保険(生命保険)です。
- 当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当社では、ご契約の申込時や各種お手続きにおいて、保険料などを現金でお預かりすることはありません。お客さまが保険金などをお受取り後に新たなご契約にご加入される際にも、保険料を現金や小切手でお預かりすることや、個人名義や代理店名義の口座など、当社名義以外の口座にお振込をお願いすることはありません。ご心配・ご不審な点がございましたら、下記コールセンターまでご連絡をお願いします。

お電話でのお問い合わせ先

ジブラルタ生命コールセンター

●一般のお客さま

ミナ ジブ ロック
0120-37-2269

通話料無料

●教職員のお客さま

ミナ キョウ イク
0120-37-9419

通話料無料

受付時間 平日 9:00～18:00 / 土曜 9:00～17:00 (日・祝・12/31～1/3を除く)

2024年7月作成



Gibraltar
ジブラルタ生命

ご契約者のみなさまへ

弊社保険につきまして、日頃よりご愛顧、ご継続をいただき誠にありがとうございます。

さて、2023年度の決算を終えましたので、特別勘定についての決算概要をご報告申し上げます。当期の特別勘定の運用につきましては以下のとおりとなっております。

今後ともご期待にお応えすべく運用力の強化に努めてまいりますので、一層のお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

1. 市場動向(2023年4月1日～2024年3月31日)

【市場動向】

2023年度の運用環境は、海外における積極的な金融引き締めや高金利の長期化観測に伴う景気減速懸念が株式相場の重しとなる局面がありましたが、年度後半にかけては海外において金融引締め姿勢からの転換期待や米景気の軟着陸期待が高まり、株式をはじめとするリスク性資産の価格が大きく押し上げられました。

国内株式市場は、年度初めは底堅い米景気や円安の進行、企業業績の安定推移などに支えられ上昇基調で推移しました。その後は、海外株式が軟調に推移したことや日銀による金融政策修正を受け、株価は不安定な動きが継続しました。しかし、年明け以降は、海外投資家による資金流入や円安の進行などを背景に、再び上昇基調となりました。国内債券市場は、年度初めは安定推移が続きましたが、7月および10月に日銀が金融政策の修正を行うと、10年国債金利は一時0.90%台まで上昇しました。しかし、その後は米金利が低下に転じたことなどから、金利は低下基調となりました。年明け以降は再び金利が緩やかに上昇する中、3月に日銀が大規模金融緩和の解除を発表しましたが、緩和的な金融環境は当面継続されとの見通しから影響は限定的でした。

米国株式市場は、年度初めは横ばいでの推移となりましたが、インフレ指標の伸び鈍化などを背景に上昇しました。その後、高金利の長期化観測から軟調な展開となりましたが、利上げ局面の終了が近いとの見方から金利が低下に転じると株価は回復基調となりました。年明け以降も、景気の軟着陸期待などを背景に上昇基調を継続しました。米国債券市場は、年度前半は堅調な経済指標や根強いインフレ圧力を背景に、米連邦準備制度理事会が利上げを継続したことから、米国10年国債金利は上昇基調を辿りました。その後、金利は一時5%近辺まで上昇する場面がありましたが、利上げ局面の終了が意識され、金利は低下に転じました。年明け以降は、雇用や消費関連の経済指標の底堅さから早期利下げ観測が後退し、金利は再び緩やかな上昇基調となりました。

○最低年金原資保証タイプ

(1) 当期の運用方針及び運用内容

運用の基本方針は、国内外の株式・国内外の公社債・短期金融商品等を組み合わせ、リスク低減に努めつつ中長期的な運用成果を目指しております。資産配分は「株式30%、債券(含、短期金融商品等)70%」を基本配分とした上で市場環境等の変化に対応するために、±20%程度の範囲内で基本資産配分に対する許容範囲を設けております。また、株式及び債券の内訳はリスクを抑制するため主に円貨建有価証券等で行います。

当期につきましては上記の基本方針の下で運用を行ってまいりました。

また、上記のような市場動向の下、今期のユニットバリューの伸び率は8.81%となりました。

(2) 来期の運用方針

運用の基本方針については当期と変更はございません。また、来期の運用方針につきましても基本方針に基づいて運用を行ってまいります。

○特別勘定選択タイプ

(1) 当期の運用方針及び運用内容

運用の基本方針は、ワールド・ミックス40、ワールド・ミックス60、ワールド・ミックス80については主として日本の株式・公社債等および海外の株式・公社債等を運用対象とする投資信託を組み合わせることにより、リスクの低減に努めつつ中長期的な運用成果を目指しております。基本資産配分及び資産別配分につきましては表1の通りです。また、市場環境の変化に対応するため±5%程度の範囲内で基本資産配分に対する許容範囲を設けております。また、マネープールについては円建ての短期金融商品等で運用し、流動性を十分配慮した運用を目指しております。

当期につきましても上記の基本方針の下で運用を行ってまいりました。また、上記のような市場動向の下で、資産配分を基本資産配分の許容範囲内に収めつつ、投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行った結果、当期のユニットバリューの伸び率は、ワールド・ミックス40で17.05%、ワールド・ミックス60で23.09%、ワールド・ミックス80で26.47%となりました。

(2) 来期の運用方針

運用の基本方針については当期と変更はございません。また、来期の運用方針につきましても基本方針に基づいて運用を行ってまいります。

〈表1〉
〈基本資産配分〉

特別勘定名	株式	債券(含、短期金融商品等)
ワールド・ミックス40 (バランス指向)	40%	60%
ワールド・ミックス60 (成長指向)	60%	40%
ワールド・ミックス80 (積極指向)	80%	20%

〈資産別配分〉

特別勘定名	国内株式	外国株式	国内債券	外国債券
ワールド・ミックス40 (バランス指向)	27%	13%	30%	30%
ワールド・ミックス60 (成長指向)	40%	20%	20%	20%
ワールド・ミックス80 (積極指向)	60%	20%	16%	4%

2. 保有契約高

区分	件数	金額(百万円)
最低年金原資保証タイプ	4	8
特別勘定選択タイプ	7	24
合計	11	32

3. ユニットバリューと運用利回りの推移

	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り
2023年 3 月末	128.4171		169.5126		192.1895		191.5148	
2023年 4 月末	129.5971	0.92%	173.7247	2.48%	197.4632	2.74%	196.4934	2.60%
2023年 5 月末	130.9070	1.94%	175.2604	3.39%	200.0977	4.11%	200.1282	4.50%
2023年 6 月末	134.2488	4.54%	183.5586	8.29%	211.8835	10.25%	213.0426	11.24%
2023年 7 月末	133.4604	3.93%	182.8461	7.87%	211.9840	10.30%	213.8884	11.68%
2023年 8 月末	132.7049	3.34%	183.2362	8.10%	212.5203	10.58%	214.1981	11.84%
2023年 9 月末	132.0924	2.86%	181.4108	7.02%	210.3345	9.44%	212.0644	10.73%
2023年10月末	129.3479	0.72%	180.2733	6.35%	208.9396	8.72%	210.5005	9.91%
2023年11月末	133.1920	3.72%	185.2706	9.30%	215.6383	12.20%	217.3807	13.51%
2023年12月末	133.3460	3.84%	185.3555	9.35%	215.6286	12.20%	217.2772	13.45%
2024年 1 月末	135.7026	5.67%	190.4281	12.34%	223.7523	16.42%	226.9107	18.48%
2024年 2 月末	138.0265	7.48%	196.2540	15.78%	233.1978	21.34%	238.6514	24.61%
2024年 3 月末	139.7286	8.81%	198.4155	17.05%	236.5665	23.09%	242.2167	26.47%

(注) ユニットバリューとは、各特別勘定の運用開始時を100として、「持ち分1口当たりの価値」を意味します。
運用利回りはユニットバリューの2023年3月末からの伸び率を記載しております。
マネープールについては2023年度の残高はございません。

4. 資産の内訳

(2022年度末) (単位：千円、%)

区分	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
現預金・コールローン	138,930	3.3	435	1.1	315	3.2	1,235	7.2
公社債	2,582,591	61.1	—	—	—	—	—	—
株式	1,187,128	28.1	—	—	—	—	—	—
外国公社債	—	—	—	—	—	—	—	—
外国株式等	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	39,776	96.0	9,265	94.6	15,916	92.8
貸付金	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	317,101	7.5	1,240	3.0	210	2.1	—	—
合計	4,225,750	100.0	41,452	100.0	9,791	100.0	17,151	100.0

(2023年度末) (単位：千円、%)

区分	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
現預金・コールローン	233,122	5.4	408	0.8	197	1.6	1,021	4.7
公社債	2,738,673	63.9	—	—	—	—	—	—
株式	1,298,005	30.3	—	—	—	—	—	—
外国公社債	—	—	—	—	—	—	—	—
外国株式等	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	46,660	96.2	11,595	96.2	20,670	95.3
貸付金	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	14,370	0.3	1,451	3.0	259	2.1	—	—
合計	4,284,171	100.0	48,520	100.0	12,052	100.0	21,691	100.0

(注) 2023年度末、2022年度末ともマネープールの残高はございません。

5. 運用収支状況(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位:千円)

項目	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金 額		金 額		金 額		金 額	
	2022年度	2023年度	2022年度	2023年度	2022年度	2023年度	2022年度	2023年度
利息配当金等収入	49,366	47,589	438	288	919	—	3,368	—
有価証券売却益	28,585	167,134	—	—	—	—	—	—
有価証券償還益	—	—	—	—	—	—	—	—
有価証券評価益	525,177	733,089	16,297	23,351	4,907	7,237	8,196	12,950
為替差益	—	—	—	—	—	—	—	—
金融派生商品収益	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
有価証券売却損	105,656	69,103	—	—	—	—	—	—
有価証券償還損	—	—	—	—	—	—	—	—
有価証券評価損	459,116	486,784	16,521	16,297	5,682	4,907	11,325	8,196
為替差損	—	—	—	—	—	—	—	—
金融派生商品費用	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の費用	6	37	—	—	—	—	—	—
収 支 差 計	38,349	391,888	214	7,341	144	2,330	238	4,754

(注) 2023年度末、2022年度末ともマネーパールの残高はございません。

6. 国内公社債主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

(1) 銘柄の明細 (保有上位10銘柄)

順位	銘柄名	種別	額面(千円)	時価単価	時価額(千円)	構成比(%)
1	第163回 利付国債 (5年)	国 債	275,000	100.33	275,908	10.1
2	第165回 利付国債 (5年)	国 債	200,000	99.77	199,535	7.3
3	第186回 利付国債 (20年)	国 債	196,000	100.68	197,338	7.2
4	第161回 利付国債 (5年)	国 債	150,000	100.06	150,093	5.5
5	第373回 利付国債 (10年)	国 債	151,000	98.86	149,285	5.5
6	第458回 利付国債 (2年)	国 債	140,000	100.04	140,053	5.1
7	第363回 利付国債 (10年)	国 債	130,000	97.21	126,376	4.6
8	第 3 2 回 利付国債 (30年)	国 債	105,000	115.51	121,289	4.4
9	第160回 利付国債 (5年)	国 債	110,000	99.67	109,633	4.0
10	第164回 利付国債 (5年)	国 債	110,000	99.30	109,233	4.0

(2) 種類別保有状況 (単位:千円、%)

項 目	2022年度末		2023年度末	
	時価額	構成比	時価額	構成比
国 債	2,582,591	100.0	2,738,673	100.0

○特別勘定選択タイプ

2023年度末、2022年度末とも国内公社債は保有しておりません。

7. 国内株式主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

(1) 保有上位30銘柄 (単位:株、千円、%)

順位	銘柄名	2023年度末				
		業種	株数	時価単価	時価額	構成比
1	トヨタ自動車	輸送用機器	18,400	3,792	69,772	5.4
2	三菱UFJフィナンシャルグループ	銀行業	20,900	1,557	32,541	2.5
3	キーエンス	電気機器	400	69,540	27,816	2.1
4	東京エレクトロン	電気機器	700	39,570	27,699	2.1
5	ソニーグループ	電気機器	2,100	12,985	27,268	2.1
6	日立製作所	電気機器	1,600	13,905	22,248	1.7
7	三菱商事	卸売業	5,800	3,487	20,224	1.6
8	日本電信電話	情報・通信業	109,100	180	19,616	1.5
9	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2,200	8,909	19,599	1.5
10	信越化学工業	化学	2,600	6,584	17,118	1.3
11	任天堂	その他製品	2,000	8,196	16,392	1.3
12	三井物産	卸売業	2,300	7,106	16,343	1.3
13	リクルートホールディングス	サービス業	2,400	6,707	16,096	1.2
14	東京海上ホールディングス	保険業	3,400	4,703	15,990	1.2
15	本田技研工業	輸送用機器	8,200	1,891	15,506	1.2
16	ソフトバンクグループ	情報・通信業	1,600	8,962	14,339	1.1
17	伊藤忠商事	卸売業	2,100	6,466	13,578	1.0
18	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	4,400	3,046	13,402	1.0
19	第一三共	医薬品	2,800	4,777	13,375	1.0
20	HOYA	精密機器	700	18,740	13,118	1.0
21	武田薬品工業	医薬品	2,900	4,184	12,133	0.9
22	ディスコ	機械	200	57,190	11,438	0.9
23	KDDI	情報・通信業	2,400	4,482	10,756	0.8
24	ダイキン工業	機械	500	20,600	10,300	0.8
25	富士通	電気機器	4,000	2,490	9,960	0.8
26	ファーストリテイリング	小売業	200	47,140	9,428	0.7
27	オリエンタルランド	サービス業	1,800	4,849	8,728	0.7
28	三菱重工業	機械	6,000	1,449	8,691	0.7
29	SMC	機械	100	84,830	8,483	0.7
30	村田製作所	電気機器	3,000	2,824	8,472	0.7

(2) 業種別保有状況 (単位:千円、%)

業種名	2022年度末		2023年度末	
	時価額	構成比	時価額	構成比
水産・農林	1,062	0.1	1,246	0.1
鉱業	3,352	0.3	4,212	0.3
建設業	21,056	1.8	25,544	2.0
食料品	45,440	3.8	41,737	3.2
繊維製品	5,825	0.5	4,726	0.4
パルプ・紙	5,015	0.4	2,293	0.2
化学	76,984	6.5	72,681	5.6
医薬品	65,619	5.5	57,003	4.4
石油石炭製品	5,470	0.5	7,703	0.6
ゴム製品	8,341	0.7	9,248	0.7
ガラス土石製品	9,057	0.8	9,755	0.8
鉄鋼	11,591	1.0	12,022	0.9
非鉄金属	8,827	0.7	9,398	0.7
金属製品	5,981	0.5	5,894	0.5
機械	63,591	5.4	76,917	5.9
電気機器	213,600	18.0	239,883	18.5
輸送用機器	89,344	7.5	125,276	9.7
精密機器	30,415	2.6	30,056	2.3
その他製品	28,224	2.4	29,589	2.3
電気・ガス業	14,493	1.2	18,726	1.4
陸運業	36,759	3.1	34,513	2.7
海運業	7,564	0.6	8,659	0.7
空運業	5,745	0.5	5,835	0.4
倉庫・輸送	1,891	0.2	1,425	0.1
情報・通信業	101,795	8.6	92,150	7.1
卸売業	69,058	5.8	81,474	6.3
小売業	53,847	4.5	58,179	4.5
銀行業	71,643	6.0	89,809	6.9
証券商品先物	7,504	0.6	9,907	0.8
保険業	26,501	2.2	36,508	2.8
その他金融業	12,885	1.1	15,240	1.2
不動産業	23,071	1.9	25,934	2.0
サービス業	55,563	4.7	54,446	4.2
全体	1,187,128	100.0	1,298,005	100.0

○特別勘定選択タイプ

2023年度末、2022年度末とも国内株式は保有していません。

8. 外国公社債主要銘柄・外国株式等主要銘柄

2023年度末、2022年度末とも最低年金原資保証タイプ、特別勘定選択タイプにおいて外国公社債、外国株式等は保有していません。

9. その他の証券主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

2023年度末、2022年度末ともその他の証券は保有しておりません。

○特別勘定選択タイプ

ワールド・ミックス40

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額(千円)	構成比(%)
1	バランス30VA1(適格機関投資家専用)	投資信託	16,718,435	2.3336	39,014	83.6
2	日本株式インデックス・オープンVA1(適格機関投資家専用)	投資信託	1,925,919	3.9701	7,646	16.4

ワールド・ミックス60

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額(千円)	構成比(%)
1	バランス50VA1(適格機関投資家専用)	投資信託	2,957,035	3.0609	9,051	78.1
2	日本株式インデックス・オープンVA1(適格機関投資家専用)	投資信託	640,991	3.9701	2,544	21.9

ワールド・ミックス80

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額(千円)	構成比(%)
1	マイセクション75VA1(適格機関投資家専用)	投資信託	4,431,023	3.9154	17,349	83.9
2	日本株式インデックス・オープンVA1(適格機関投資家専用)	投資信託	836,594	3.9701	3,321	16.1